



二葉だより

令和5年4月6日 NO.1
墨田区立二葉小学校
校長 山崎 隆



二葉小の「誇り」

校長 山崎 隆

令和5年度が始まりました。今年度は新1年生139名が入学し、全校児童694名のスタートです。学級は1学級増え、21学級です。

3年間の新型コロナウイルス感染症予防に伴う学校の新しい日常も、学校におけるマスク着用の考え方の見直しや、5月から感染症法上の位置付けが5類に移行することを踏まえて変わっていきます。マスクについては、児童及び教職員には教育活動において着用を求めないことが基本となります。ただし、感染の不安があり着用を希望したり健康上の理由により着用ができない場合等については、マスクの着脱を強いることのないように配慮していきます。また、児童間でもマスク着用の有無による差別や偏見等がないように指導していきます。

それでもまだ基本的な感染対策は必要であり、引き続き「三つの密」の回避や手洗い、換気等は続けていきます。具体的な教育活動については、墨田区教育委員会から示される新たな方針を踏まえてお伝えしていきます。

令和5年度学校経営方針について、ホームページに示しました。教育目標や中央教育審議会答申に基づいた「目指す学校」をつくるために、今年度も次の4つの柱で教職員が一丸となって二葉小の教育を進めていきます。

- (1) 教育目標が児童の日々の生活に目に見える姿として表れている学校
- (2) 心の通い合う温かさがあり、明るく清潔で安全な教育環境をつくり出す学校
- (3) 教育機能発揮に向けて、保護者や地域、関係者と連携して児童を育む学校
- (4) 教育への使命感と責任のもと、協働と研鑽で充実した教育を推進する学校

今年度は、(1)に力を入れて学校経営に取り組みます。3月24日の修了式で、野球の世界大会WBCの日本代表・侍ジャパンのメンバーが「チームの一員」という「誇り」をもって活躍したことになぞらえて、「二葉小の子供」という「誇り」をもって勉強や運動、生活をがんばってほしいと子供たちに話しました。学年がそれぞれ改まった始業式でも話しましたが、子供たち一人一人が、「自分は二葉小の子供だ」「二葉小はよい学校だ」「たくさん自慢できるよさがある」という強い気持ちをもって学校生活を送ってほしいと願っています。そしてそれを目に見えて表すことができるのが、「自分でつくる丈夫な体」「自分で取り組む確かな学習」「自分で深める温かく強い心」「みんなで築く楽しい生活」の4つの教育目標です。日々の学校生活で毎日どれかひとつずつでもいいのです。子供たち一人一人に具体的な姿として表れることが大切です。

我々教職員も、教育目標の具体的な姿を子供たちのよさとしてより多く見極め、職員室で話題にできるよう力を尽くしてまいります。令和5年度も、ご理解とご協力をお願いいたします。